

恵風会だより

創刊号

2005
(平成17年)

5.20

社会福祉法人 恵風会 〒371-0017 前橋市日吉町2丁目20番地14 TEL(027)231-3430 FAX(027)231-3420

発刊にあたって

社会福祉法人恵風会の業務に対し、日ごろからご理解、ご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

このたび当法人の広報紙として「恵風会だより」を発刊し、皆さまにお届けすることになりました。

私ども恵風会は、前身から教え百年を超える歴史をもつ全国有数の

の老人福祉事業の草分け的存在としてお年寄りの介護

の仕事懸命に続けて今日に至りました。その間、私どもの施設を利用された数多くのお年寄りとその家族



共通の広場として活用を

の皆さまから信頼を寄せいただき、また地域の皆さまの善意に基づく絶えることのないご協力に後押しされ、さらに行政当局や関係団体の適切なご指導を仰ぎながら、幾多の困難を乗り越え、現在の幅広い事業運営を遂行することができま

「恵風園デイサービスセンター」
○居宅サービス計画作成事業としての「居宅介護支援事業所恵風園」
○訪問介護事業としての「恵風園ホームヘルパーセンター」
○前橋市委託事業としての「在宅介護支援センター恵風園」
以上、6種類の事業を行っております。
このいずれかの仕事も、

社会福祉法人 恵風会 理事長 田辺 誠

誠

ま、ボランティアの方々に私どもの事業目的と仕事の実状をできる

今は前橋市の中心地域に依拠する老人施設として
○介護老人福祉施設としての「特別養護老人ホーム恵風園」
○従来からの国庫補助事業としての「養護老人ホーム、前橋老人ホーム」
○通所介護施設としての

変わってまいりましたし、特に地域に根差した施設の形態を整えると同時に、より透明度の高いオープンな運営をはかることが求められていると思うのであります。
その意味から今回発刊することといたしました広報紙「恵風会だより」は、私どもの事業、施設を利用されるお年寄りとそのご家族の皆さま、当法人を支えていただいている地域の皆さま、ボランティアの方々、私どもの事業目的と仕事の実状をできる

昨今の急速に進んでいる高齢社会のなかで欠かすことのできない大事な老人介護業務であり、恵風会も長い伝統に培われた経験を生きか、お年寄りの生きがいを尊重する奉仕の精神を基本に、より良い介護を目指して努力を尽くしておる次第であります。
もちろん、時代の進展とともに介護事業の内容も、またその中心の担い手である社会福祉法人のあり方も

皆さまの恵風会をより身近なものにするために、今後とも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。後とも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。後とも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。後とも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

平成17年度恵風会
事業計画

■ 経営目標

- ・心のかよう行き届いたサービスを目指します。
- ・前橋市の中心地にあつてどなたでも利用できる施設を目指します。
- ・地域の皆さんに開かれた愛される法人を目指します。
- ・長い歴史のある伝統を生かし時代にあつた新しい経営を目指します。
- ・生きがいのある高齢社会づくりの一翼を担います。

■ 事業計画の基本

- ・事業運営上の重点を「恵風会経営目標」の再確認と具体的実践におく。
- ・介護サービスの基本は「利用者の満足度の向上」とする。
- ・従業員の使命感と意識改革をはかることを徹底する。
- ・時代の変化、状況の進展に見合った経営の健全化と効率化に努力する。
- ・日常業務の上に、企画→実行→報告→検証→企画の循環が常に必要であることを意識して行う。

■ 重点目標

- ・身体拘束ゼロをめざし、取り組みを強化する。
- ・苦情解決第三者委員を設置し、苦情への適切な対応により利用者の満足度を高める。

平成17年度予算

収 入	
科 目	
介護保険収入	321,267,000
措置費収入	163,100,000
事業収入	6,611,000
寄付金収入	500,000
借入金利息補助金収入	470,000
経理区分間繰入金収入	22,131,000
その他の収入	1,259,000
合 計	515,338,000

支 出	
科 目	
人件費支出	338,600,000
事務費支出	41,150,000
事業費支出	97,560,000
固定資産取得支出	1,140,000
借入金元金償還金支出	2,088,000
経理区分間繰入金支出	22,131,000
その他の支出	1,269,000
次期繰越金	11,400,000
合 計	515,338,000

平成 17 年度 行事計画

	前橋老人ホーム	恵風園	デイサービス	前橋市在宅介護支援センター恵風園 居宅介護支援事業所恵風園 恵風園ホームヘルプステーション
4月	花祭り お花見 (幸の池) お花見 (センター) 花見だんご	花祭り お花見 (センター) お茶会 花見だんご	お花見ドライブ 料理作り	・第1回介護予防教室 ・支援センター連絡会議
5月	たんごの節句 菖蒲湯・柏餅と健康茶 バラ園見物 (病弱者) 買い物ツアー (ららん藤岡)	たんごの節句 菖蒲湯・柏餅と健康茶 バラ園見物 (センター) フラワーパーク見物	日帰り温泉旅行 (水上) バラ園見物 (敷島公園)	・第2回介護予防教室 ・支援センター連絡会議 ・地区民生委員定例会出席
6月	誕生会・祝膳 フラワーパーク見物	誕生会 (あやめ会)。祝膳 買い物ツアー (ベイシア) お茶会	買い物ツアー 料理作り	・第3回介護予防教室 ・支援センター連絡会議
7月	七夕見物 (病弱者) 土用丑の日・うなぎ 夏季慰問 (各市町村) 水沢観音参拝 防災総合訓練	七夕見物 土曜丑の日・うなぎ お茶会 防災総合訓練	七夕見物 料理作り	・継続的転倒予防教室 ・支援センター連絡会議 ・支援センター職員研修 (全国)
8月	新盆供養・おはぎ 墓参り 納涼祭	新盆供養・おはぎ 墓参り 納涼祭 お茶会	ドライブ 納涼祭	
9月	誕生会・祝膳 秋の彼岸・おはぎ 墓参り 日帰り温泉	誕生会・祝膳 秋の彼岸・おはぎ 墓参り お茶会	梨狩り 敬老会	・第4回介護予防教室 ・支援センター連絡会議 ・介護支援専門員現任研修(県)
10月	十五夜・栗御飯・月見団子 秋の大運動会 秋の一泊旅行	十五夜・栗御飯・月見団子 秋の大運動会 前橋祭り お茶会	コスモス見物 料理作り	・継続的転倒予防教室 ・支援センター連絡会議 ・城東小高齢者疑似体験 ・介護支援専門員現任研修(県)
11月	十三夜・きのご御飯 日帰り温泉	十三夜・きのご御飯 買い物ツアー お茶会	買い物ツアー	・介護予防教室 (3施設合同) ・支援センター連絡会議 ・地区民生委員定例会出席 ・担当地区内居宅支援事業所訪問 ・介護者の集い ・介護支援専門員現任研修(県)
12月	誕生会・祝膳・ケーキ 救世軍クリスマス会 もちつき 冬至ゆず湯・南瓜料理 年越しそば	誕生会 (クリスマス会) もちつき 冬至ゆず湯・南瓜料理 年越しそば お茶会	忘年会 正月飾り作り 料理作り	・支援センター連絡会議 ・介護支援専門員現任研修(県)
1月	おせち料理 七草粥 初詣	おせち料理 七草粥 書き初め たるま市見物 お茶会	初詣 餅つき (小正月)	・継続的転倒予防教室 ・支援センター連絡会議
2月	赤飯 節分・豆まき 赤城センター (芝居見物) 創立記念日	赤飯 節分・豆まき お茶会	県庁展示ホール	・支援センター連絡会議
3月	誕生会・祝膳 雛祭り・桜餅・雛あられ 梅林見物 彼岸墓参り・ぼた餅 防災総合訓練	誕生会 (弥生会)・祝膳 雛祭り・桜餅・雛あられ 彼岸墓参り・ぼた餅 防災総合訓練	梅林見物 防災総合訓練	・運営協議会 ・支援センター連絡会議 ・支援センター職員研修(県) ・介護支援専門員現任研修(市)
保健衛生	健康診断 4月・10月 レントゲン検診 9月 施設内消毒 体重測定 毎月 入浴 普通浴 週3回 特別浴 週2回	健康診断 6月・10月 レントゲン検診 9月 施設内消毒 入浴 普通浴 週2回 特別浴 週2回 中間浴 週2回	・施設内消毒 ・感染防止の徹底 ・体重測定 (毎月)	
備考	・クラブ活動 (民謡・書道・カラオケおたのしみクラブ・園芸・散歩) を定期的に実施します。 ・四季の食品を取り入れ、季節感のある行事食にします。	・利用者の希望に基づき、個人別対応の行事 (外出・買い物・散歩等) を多く取り入れます。 ・四季の食品を取り入れ、季節感のある行事食にします。	・誕生会 (毎月) ・カレンダー作り ・5、9月の施設外行事は県社協福祉バスを利用 ・利用者の希望を取り入れ、ユニット形式・個別でのレクリアビリティを積極的に行う。	・介護予防教室 (4回) ・継続的転倒予防教室 (3回) ・ヘルパー実習養成校や関係諸機関等の同行訪問 実習生の受け入れ。 ・城東、若宮B型機能訓練事業に出席。(6月～H18年3月まで) ・サービス担当者会議の実施 (介護度更新・変更・サービス内容の変更時等)

健康エッセー

1

本会理事医学博士

土屋 純 監修

憂する人もいます。健康診断の基準範囲とはどのようなものかご存じでしょうか。また、判定基準は本当に正しいのでしょうか。そもそも基準範囲とは健康な人たちの集団の95%が入るよう統計的にはじき出された数値にすぎません。だから、健康であっても5%の人は、除外されてしまう仕組みなのです。そして、健康診断にお

健康状態は変化するもの。大切なのはそのときの数値ではなく、数値の変化に目を向けなければなりません。職場や地域の健康診断や人間ドックを受けるたびに、示された検査数値にまったく無頓着の人もいれば、一喜一

あなたは検査結果を鵜呑みにしていませんか

る判定は通常、受診した時点での測定値を基準範囲と照らし合わせ、この範囲から隔たるとに異常性が強くなると仮定してください。しかし、このような見方では、病気のサインを見逃してしまう場合があります。例えば、このようなケースがあります。1年前までは白血球数（基準範囲4000〜8000）が7000前後だった人が、半年後に調べてみると4000とやはり基準範囲内でした。しかし、後日白血病と診断されました。このように検査結果は基準の範囲内でしたが、測定値の時間的な変化の観点から見ると、大きな変化であり「異常なし」どころか「要精密検査」に相当すると解釈しなければならなかったのです。いつも基準範囲内だから安心というわけではなく、たとえ範囲内でも以前より

急激な変化を示している状態を懸念した方が懸命です。人間ドックは健康な時の個人の正常値を知ることには意義があるのです。健康診断の結果、全項目「異常なし」だった場合、健康度は最高のような気がしますが、素直に喜んでいいられないときもあります。まず、いま無茶な生活をしていてもそれが悪影響を及ぼすには時間がかかります。例えば、喫煙率が減った国でも、肺がんの死亡率が減るのは20年ほど遅れます。逆にいえば、喫煙習慣が肺がんとなつてくるには20年ほどかかるわけです。この意味で、「異常なし」というのはまだ病変がでていないだけかもしれません。特に20代、30代で全項目「異常なし」という場合、検査項目による判定よりも、喫煙の状況といった生活習慣の評価の方が将来を予想するうえでは重要です。

検査項目と基準値

検査項目		基準値	
心臓・血管の検査	血圧	最高80~139	mm/Hg
	最低血圧	最低89以下	mm/Hg
	総コレステロール	150~219	mg/dl
	中性脂肪	50~149	mg/dl
	HDLコレステロール	男41~80 女41~90	mg/dl
肝臓・胆嚢の検査	LDLコレステロール	70~139	mg/dl
	GOT	10~40	IU/l
	GPT	5~45	IU/l
	ALP	104~338	IU/l
	γ-GTP	男16~73 女8~32	IU/l
糖尿病・膵臓の検査	空腹時血糖	70~110	mg/dl
	HbA1c	4.3~5.8	%
腎臓の検査	尿蛋白	(-) ~ (+)	
	白血球数	3500~9700	/μl
	赤血球数	男438~577 女376~516	×104/μl
血液の検査	血色素	男13.6~18.3 女11.2~15.2	g/dl
	ヘマトクリット	男40.4~51.9 女34.3~45.2	%
	血小板数	14.0~37.9	×104/lμ

基準値は検査機関によって多少異なります。この数値は医療法人社団同友会のもので

編集後記

恵風会だよりを発行することになり準備期間が少ない中、創刊号発行にご協力いただきありがとうございます。

今後は内容の充実を図り、施設紹介、行事紹介等を掲載したいと考えております。今後とも御支援、御

協力を宜しくお願いいたします。

恵風会だより 創刊号

発行日 平成17年5月20日
社会福祉法人 恵風会
発行人 田 辺 誠

〒371-0017
前橋市日吉町2丁目20番地14
電話 027(231)3430